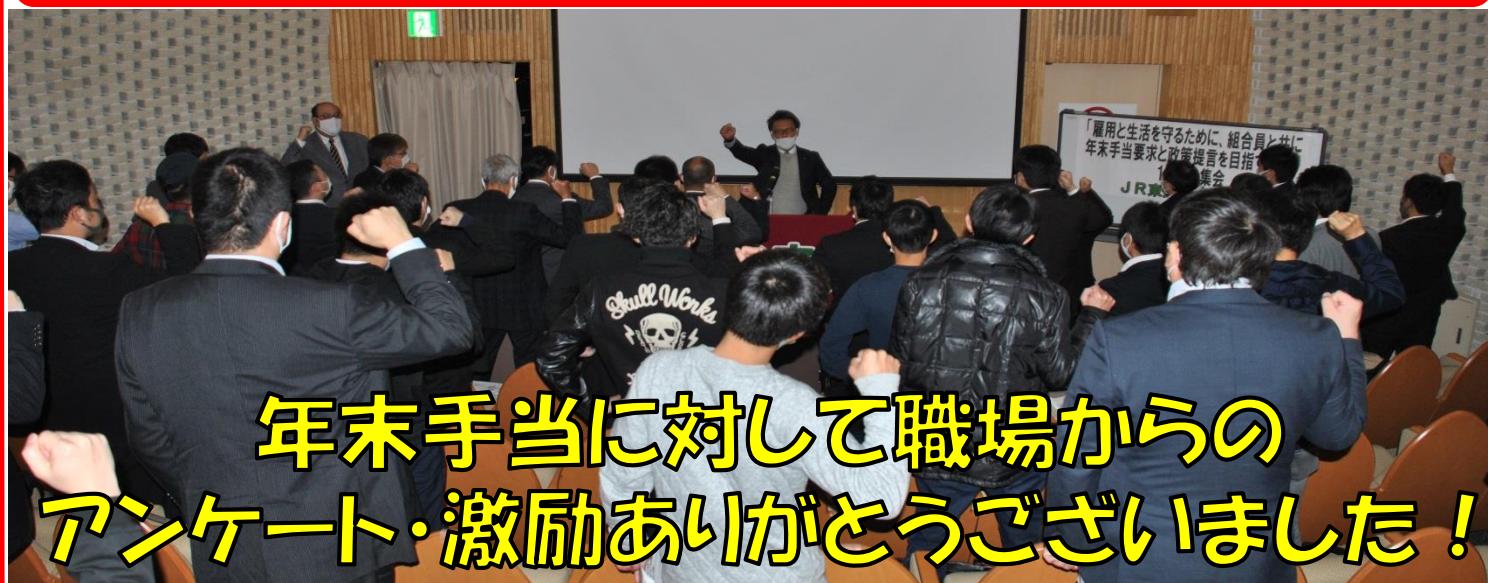




本部交渉を支えた11・12集会



年末手当に対して職場からのアンケート・激励ありがとうございました！

地本は11月12日千葉学習センターにおいて「雇用と生活を守るために、組合員と共に年末手当要求と政策提言を目指す！」11・12集会を感染症対策を行いながら開催した。

主催者挨拶では期末手当は世間的に減額やむ無しの状況であるが、千葉地本ではアンケートに取組み、率直な組合員の生活実態を集約して根拠のある要求を創ってきた。一部の職場では社友会へ強引な勧誘が行われているが、労使で協力して赤字脱却を目指す中、こんな事をしている場合か？など発言があった。各機関の代表者からは、組合員や未加入者に対してのハラスメント行為の概要や社員代表主催で脱退者も交え意見交換会を実施してきた実践、脱退しないと指導員になれないと言われ、未だに組合差別があるのでは？など職場での現実がリアルに語られた。組合員からは「会社の経営状況も厳しいと思うが、私たちにも生活がある」・「期末手当交渉は労働組合にしか出来ない、職場からも支えたい」との感想があった。また集会内では、本部政策フォーラムで提言する内容もワンマンプロジェクトのメンバーにより発表をし、参加者全員で提言を確認した。

最後は、下村委員長の団結ガンバローで締めくくり集会は成功裏に終了した。

組織の団結強化をもとに雇用と職場を守るため組織強化・拡大を実現しよう！